konohana permanentale 100 (仮称)

~万博のレガシーを、ここに~

第1回有識者会議(仮称)

令和4年8月19日

此花区役所

はじめに

【本事業の狙い】

◆万博のレガシーを、正蓮寺川公園に

万博の開催区として、万博のレガシーを「アート」 の形で未来社会へつなぐ

舞台は正蓮寺川公園(区民による環境問題の克服)

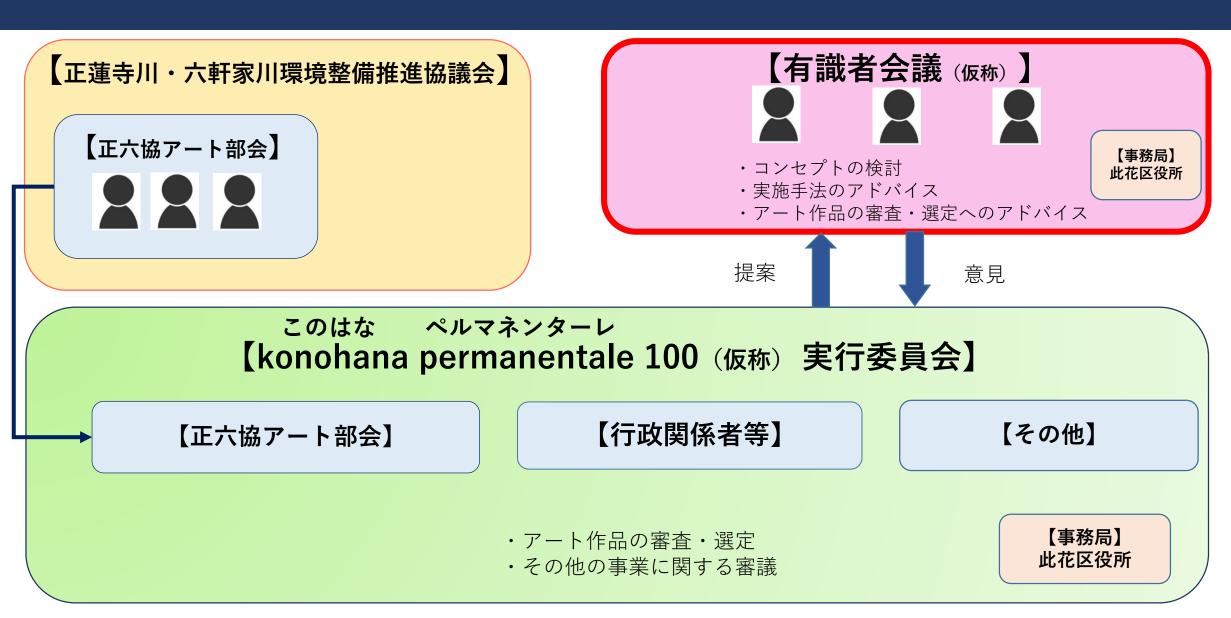
• 長い年月をかけて、100作品をめざす

議事次第

- 1 有識者会議について
- 2 座長の選出について
- 3 アート事業名について
- 4 有識者会議名について
- 5 テーマ及びコンセプトについて
- 6 アート1作目について
- 7 当面の流れについて

行きつ戻りつ、意見 交換をよろしくお願 いいたします

1 有識者会議について



1 有識者会議について

各役割について

有識者会議

- コンセプトの検討
- 実施手法へのアドバイス
- アート作品の審査・選定へのアドバイス

実行委員会

- ・アート作品の審査・選定
- その他の事業に関する審議

事務局(此花区役所)

- 有識者会議や実行委員会への会議運営
- その他事務的な手続きや契約に関すること

1 有識者会議について

【開催目的】

- コンセプトの検討
- ・実施手法へのアドバイス
- ・アート作品の審査・選定へのアドバイス

⇒ 上記の事項について有識者の意見を伺うため

2 座長の選出について

【座長の決定方法について】

・メンバーの互選による決定

【座長の役割について】

・会議の議事を進行

3 アート事業名について

~アート事業名をご検討いただくために~

【参考1】全国のアート事業名

瀬戸内国際芸術祭2022

六甲ミーツ・アート芸術散歩

房総里山芸術祭 いちはらアート×ミックス2020+

国際芸術祭あいち2022

山口ゆめ回廊博覧会

北九州未来創造芸術祭 ART for SDGs

岡山芸術交流2022

あいづまちなか アートプロジェクト2018

1 0 8 ART PROJECT

BIWAKOビエンナーレ2022

あいちトリエンナーレ

さいたま国際芸術祭2020 -Art Sightama-

北アルプス国際芸術祭

越後妻有 大地の芸術祭 2022

ひろしまトリエンナーレ2020 in BINGO

3 アート事業名について

~アート事業名をご検討いただくために~

【参考2】此花区役所若手職員等が考えた事業名

konohana permanentale 100 (読み:このはなペルマネンターレ)

常設の芸術祭との意味合いを込めた、イタリア語を活用した造語

百此アートで花咲く公園プロジェクト

百個のアートが此花で桜のように咲き広がっていくことをイメージ

百花繚乱プロジェクト

百通りのアートが此花であふれかえっている様子をイメージ

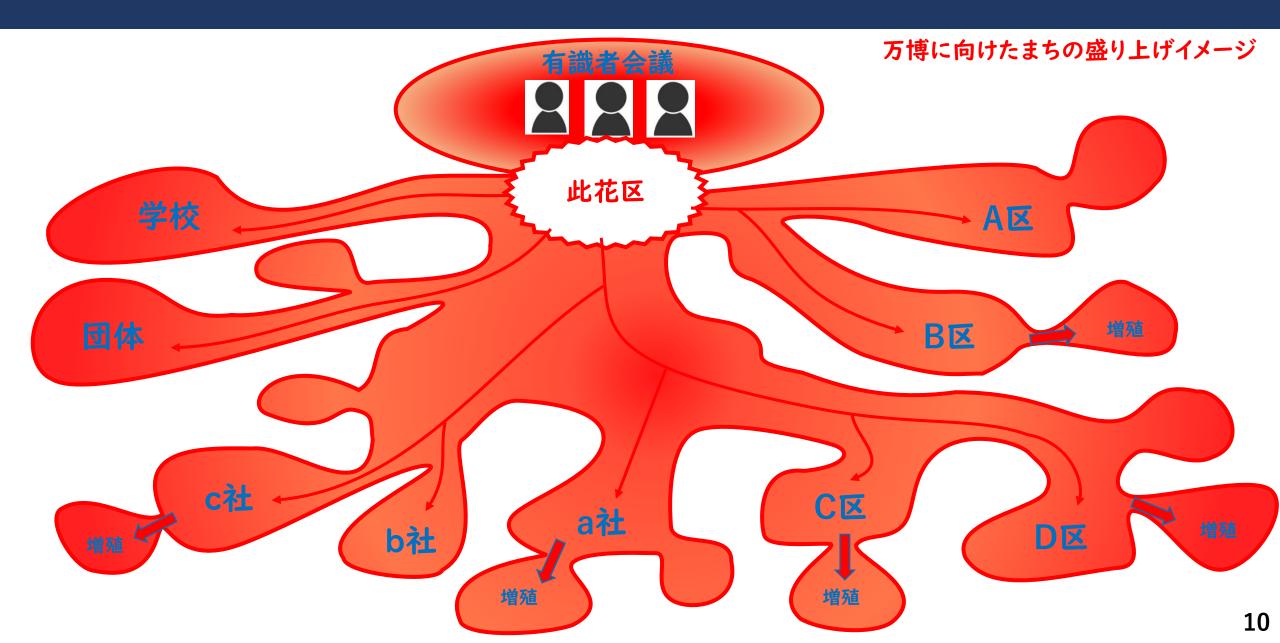
百人一衆プロジェクト ~アートで集う、咲くやこの花~

百個のアートに多くの人々が集うことをイメージ

LOHAS konohana (読み:ローハスこのはな)

the Legacy One Hundred Art Succeed の頭文字 意味:「百個のアートで受け継がれる万博のレガシー」

4 有識者会議名について



4 有識者会議名について

~有識者会議名をご検討いただくために~

【参考1】全国の有識者会議名(事業名と異なるものを中心に抜粋)

「日比谷・銀座・築地エンターテイメントゾーン構想」有識者会議

事業名:東京アート&ライブシティ

有識者会議(さいたま・アート・フォーラム)

事業名:さいたま国際芸術祭

アートによる地域創造を考える有識者会議

群馬県のアート活用施策に向けての有識者会議

これからの文化芸術振興を考える有識者懇談会

「長野県文化芸術振興ビジョン(仮称)」の策定に向けての有識者会議

4 有識者会議名について

~有識者会議名をご検討いただくために~

【参考2】此花区役所若手職員等が考えた有識者会議名

2025 大阪・関西万博のレガシー創出 有識者会議(正蓮寺川公園のアート化)

万博のレガシーを創出していくことから

Osaka Future 有識者会議(正蓮寺川公園のアート化)

大阪の明るくワクワクする未来に向けての礎となることを願って

未来社会デザイン 有識者会議(正蓮寺川公園のアート化)

万博終了後も大阪のいのち輝く未来社会のデザインを考えていくことから

アメーバ・コア 有識者会議(正蓮寺川公園のアート化)

正蓮寺川公園を中心に万博のレガシーが広がっていくことを願って

※此花区から広がり他区でも同有識者会議名が使われることを想定【() で差別化】

正式名称と併せて、親しみやすい愛称の命名も検討の余地あり

5 テーマ及びコンセプトについて

大阪・関西万博の目指すもの

1 いのち輝く未来社会のデザイン

- ⇒ 生み出した科学技術を用いて未来を切り開く責務の自覚・行動
- ⇒ さまざまないのちの共通性と相違性を認識し、共感や尊重しあいながらともに生きていく

2 持続可能な開発目標(SDGs)達成への貢献

⇒ SDGsを2030年までに達成するためのプラットフォームになる

5 テーマ及びコンセプトについて

此花区役所の思い

- 正蓮寺川公園を舞台に、万博のレガシーを「アート」の形で未来社会へつなぐ
- •「いのち輝く未来社会の実現」や「SDGsの達成」 への貢献
- 此花区制100周年の記念
- 此花区の魅力形成とまちの賑わい

5 テーマ及びコンセプトについて

アート作品に対する此花区役所の思い

有識者会議(仮称)のアドバイスのもと・・・

- 万博のレガシーにふさわしい作品を常設
- 1 作目は、トリガーとして万博を端的に象徴する作品を公費負担で設置
- 2作目以降は、企業や団体等が寄付などによりコンセプトに則して設置

5 テーマ及びコンセプトについてたたき案

テーマ	コンセプト
万博のレガシーを、ここに	アートで感じる、大阪・関西万博のレガシー
	SDGsの達成への貢献
	憩いの場としての正蓮寺川を再生する ⇒昔は子どもが泳ぐなど親しまれていた正蓮寺川を、今度は公園として親 しまれるように再生をする
	正蓮寺川公園から始まり、各所に広がる ⇒正蓮寺川公園だけにとどまらず、此花区を越えて各所に万博のレガシー を広げていく

(参考)他のアートイベントの事例①

アートイベント名	テーマ	コンセプト
国際芸術祭「あいち2022」	STILL ALIVE 今、を生き抜くアートのちから	テーマは、愛知県出身のコンセプチュアル・アーティスト河原温の、電報で自身の生存を発信し続けた≪IAm Still Alive≫シリーズより着想
		過去から未来への時間軸を往来しながら「STILL ALIVE」 を考える
		現代美術の源流を再訪しつつ、類型化されてきた芸術分 野の狭間に光を当てる
		生きることは学び続けること。未知の世界、多様な価値観、圧倒的な美しさと出会う

(参考)他のアートイベントの事例②

アートイベント名	テーマ	コンセプト
瀬戸内国際芸術祭2022	海の復権	「島のおじいさんおばあさんの笑顔を見たい」 ⇒「観光」が島の人々の「感幸」でなければならない
		瀬戸内海の島々の活力を取り戻し、瀬戸内海が地球上すべての地域の「希望の海」となることを目指す
		アート・建築を通じた「地域の特徴の発見」
		地域の民俗・生活を共有し、地域再生の機会を探る
		様々な人々が集い、地域の人々と協働し、作品を創り上 げ、地域再生を目指す
		様々な分野が集い、地域固有の文化に光を当て、地域再 興の灯台となるよう働きかける
		次代を担う若者や子どもたちが様々な人々と協働する
		島間の交流を活発化し、瀬戸内海再生の機会を生む 1 9

6 アート1作目について

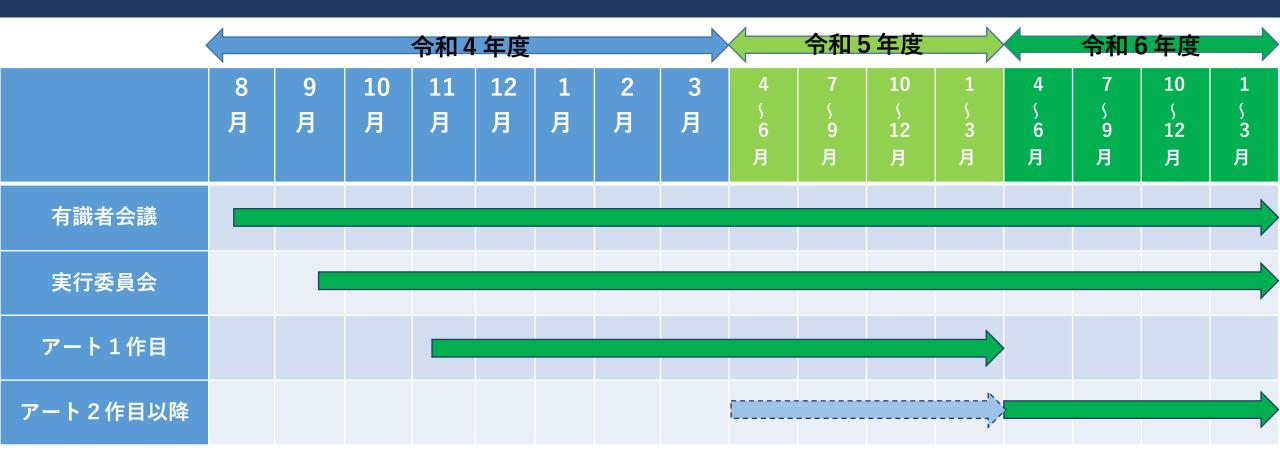
1作目をトリガーとしたい

15ページ再掲

• 万博のレガシーにふさわしい作品を常設

• 1作目は、<u>万博を端的に象徴する作品</u>をトリガーと したい

7 当面の流れについて



【有識者会議の開催方法に関して】

- ・必要に応じて、適宜開催する
- ・対面開催やWEB開催、訪問開催など状況に合わせて柔軟に対応する
- ・令和7年度以降も継続(予定)